

WTW-AR85FH5

取扱説明書

株式会社 塚本無線

三重県鈴鹿市磯山1丁目16-21

TEL:059-387-8000 FAX:059-387-6999

安全上の注意

警告

煙が出たりしたり、変な臭いがするときは、すぐに電源を切ってください。コンセントを使用している場合は、すぐにコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

コード類・ケーブル類が濡れたり、水に濡れた場合は、すぐに電源を切ってください。そのままで使用すると、火災・感電の原因となります。

内臓に異物を入れないでください。金属類や、可燃物が内部に入ってしまった場合、火災・感電の原因となります。落したり、ケーブルを破損した場合は、すぐに電源を切ってください。コンセントを使用している場合は、すぐにコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

修理・改造・分解しないでください。火災・感電の原因となりますので、点検・修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。本製品を分解・改造をした形跡があること、保証期間内であっても保証対象外となる場合があります。

内部に異物を入れないでください。金属類や、可燃物が内部に入ってしまった場合、火災・感電の原因となります。

強い振動を受けたりするような使用方法はしないでください。火災・感電の原因となります。

航空機内で使用するときは、航空会社の指示に従ってください。航空法で、離着陸時に本機を使用することは禁止されています。指示従わず使用すると、運行装置に影響を与え、事故につながるおそれがあります。

設置をするとき

●風圧・シャワーなど、湿気の多い場所には設置しないでください。火災・感電の原因となります。

●上物を置かないでください。金属類や、花瓶・コップ・化粧品などの液体が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。重い本機は、振動の無い安定した場所に設置して下さい。振動を与えると、故障の原因となります。

●加湿器やストーブなどのそばに設置しないでください。故障・火災・感電の原因となります。

●本製品を作動させながら移動・持ち運ぶをしないで下さい。故障・火災・感電の原因となります。

注意

●温度の高い場所に置かないでください。直射日光の当たる場所・ストーブのそばなどに置くと、火災・感電の原因となることがあります。また、破損、その他部品の劣化や破損の原因となることがあります。

●通気・油煙・ほこりの多い場所に置かないでください。加湿器・調理台のそばや、ほこりが多い場所に置くと、火災・感電の原因となることがあります。

●移動させる場合は、本機の接続を全て外してください。接続したまま移動させると、火災・感電・故障の原因となることがあります。

Aコアダターについて

●Aコアダターの電源プラグは家庭用交流100Vのコンセントに接続してください。交流100V以外を使用すると、火災・感電の原因となります。

●Aコアダターの電源コードには、傷つけたり、延長するなどの加工をしたり、加熱したりしないでください。

●Aコアダターを分解・改造・修理しないでください。火災・感電の原因となります。

●Aコアダターの電源コードは、無理に曲げたり、重いものを乗せたり、ねじったり、重いものを乗せたりしないでください。

●Aコアダターの電源プラグの刃や、刃の取り付面にゴミやほこりが付着している場合は、電源プラグを抜き、ゴミやほこりを取り除いてください。火災・感電の原因となります。

●Aコアダターの近くにふんかけたり、暖房器具の近くやホットカーペットの上に置かないでください。火災・感電の原因となります。

●濡れた手でAコアダターの電源プラグを抜き差ししないでください。火災・感電の原因となります。

●Aコアダターの電源プラグを抜き差しするときは、コードを引く横つから抜き差ししないでください。火災・感電の原因となります。

●Aコアダターは、指定のものを使用してください。指定以外のAコアダター・ケーブルを使用すると、火災・感電の原因となります。

●Aコアダターは、長期間ご使用にならない場合は必ずAコアダターをコンセントから抜いてください。万一故障した場合、火災・感電の原因となります。

バッテリー(別売)について

●Aコアダターは本機以外の用途に使用しないでください。

●Aコアダターの電源はコンセントの奥まで確実に差し込まないと、火災・感電の原因となります。

●指定されたバッテリーパックを使用してください。指定以外のものを使用すると、破裂・発火の原因となります。

●バッテリーパックを加熱・分解・ショートしたり、火中へ投入しないでください。破裂・発火の原因となります。

●バッテリーパックの近くに、金属や水気のあるものを置かない様にしてください。電極(＋端子と－端子)に接触すると、ショート・破裂・発火の原因となります。

●バッテリーパックが本体にしっかりと取り付けられているか確認してください。正しく取り付けられていないと、火災・感電の原因となります。

免責事項

●バッテリーパックを指定された充電方法以外で充電しないでください。破裂・発火の原因となります。

●地震や雷などの自然災害および当社・販売店の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件によって生じた損害に限り、当社・販売店は一切責任を負いません。

●本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害(事業利益の損失・事業の中断など)に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。

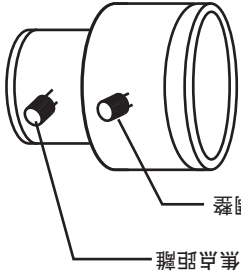
●※取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。

●当社が関与しない接続機器・ソフトウェアとの組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。

本製品とは、当てもはまらない項目もございます。

レンズ調整

カメラのカバーを外すと、図のレンズが見えます
レンズに付いているトリマーを緩めて
から調整を行ってください



<注意>

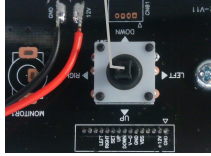
●トリマーは緩めすぎると、外れるにご注意下さい

●締めすぎてもネジ山が潰れますので、レンズが動かない程度で、とめて下さい

●調整後は必ずカバーをしっかりと締めて下さい

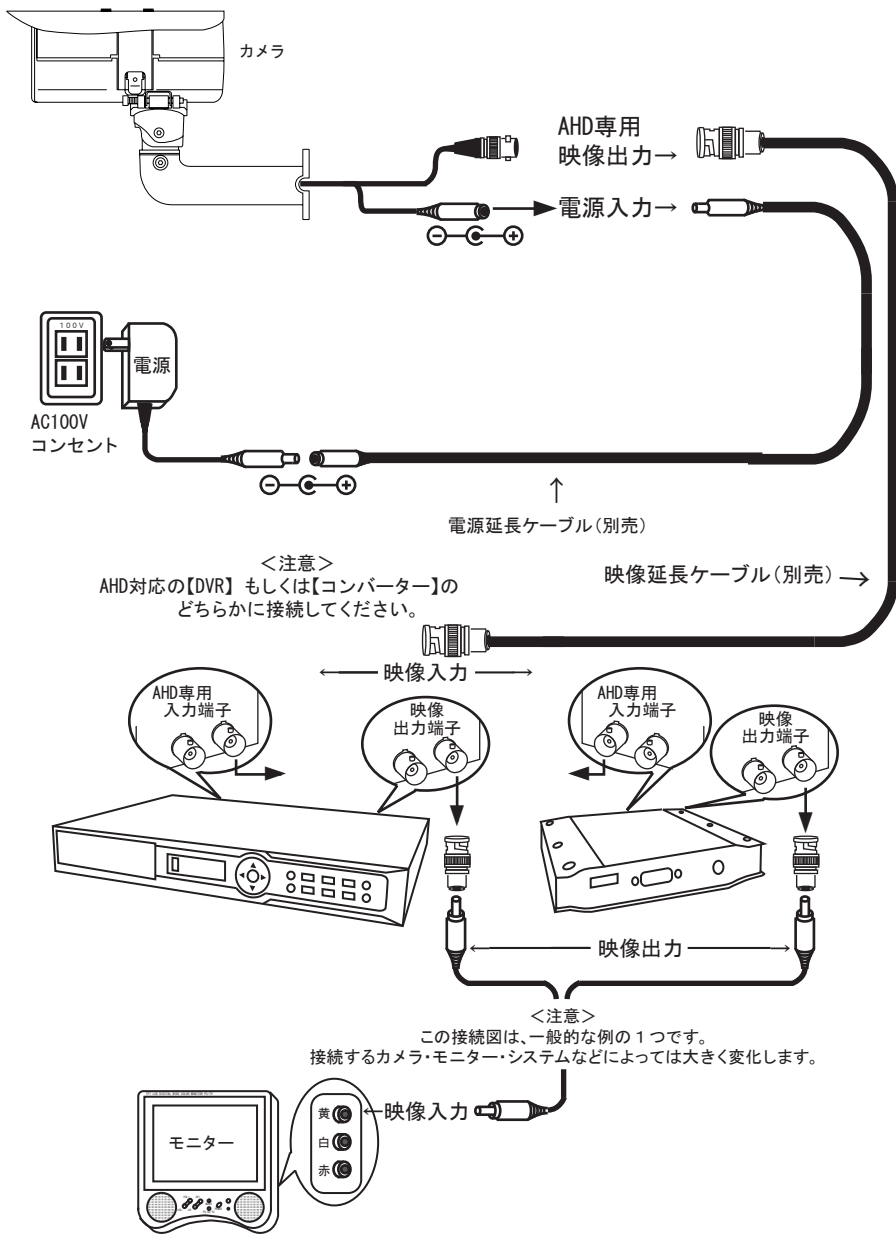
●角度を一番広角にした場合、夜間の映像に白枠が見えることがありますが見えなくするには少し角度を狭めて調整してください

ボタン



SETボタン(ボタンの中心を押し込む)を押すと、メニューが表示されます。メニュー表示中の各ボタンの動作です

上移動ボタン
右移動ボタン
左移動ボタン
下移動ボタン
SETボタン



安全上のご注意

目次 _____ P2

LED動作 _____ P2

メニュー設定 _____ P3

接続図 _____ P5

バリフォーカルの調整 _____ P6

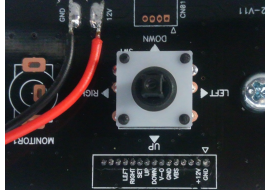
ボタン _____ P6

LED動作

赤外線 LED の中に CDS センサー (明暗センサー) があります
そのセンサーが暗いと検知すると LED が点灯します

動作環境

ヒーターON	15°C以下	ヒーターOFF	25°C以上
ファンON	40°C以上	ファンOFF	30°C以下

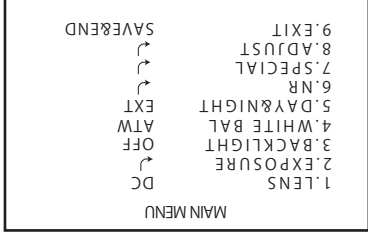


SETUP ショートカットを押すと、メニューが表示されます。メニュー表示中のショートカットの動作は下記の通りです。

- SETUP : 押すとメニュー表示されます。
- UP : 上移動ボタン
- RIGHT : 数値・設定変更右移動ボタン / 長押し AHD モード切替
- LEFT : 数値・設定変更左移動ボタン / 長押し フラッシュモード切替
- DOWN : 下移動ボタン

※フラッシュモードをご利用になられる場合は、フラッシュ対応のDVRをご使用ください。

SETUP ショートカットを押すと下記のメニューが表示されます
本製品の各設定は下記のメニュー画面で設定して下さい。



本製品は DC に設定されております

1. LENS / レンズ

撮影時の露光(明るさ)に関する設定を行います

SHUTTER : シャッタースピードの調節ができます

AGC : 明暗差を均一調整ができます

SENS-UP : 感度を上げて夜間や暗い場所でも明るく撮影できます
※動きのある被写体がブレる可能性があります

BRIGHTNESS : 映像の明るさを調節ができます

D-WDR : 逆光状態で被写体の明暗部分を自然の明るさに調整できます

DEFOG : 霧や激しい雨で霞んだ映像を補正します

撮影する際に逆光の状態の場合カメラの露出レベルを高くて
適正な露出となるよう自動的に調節する機能です

BLC : 明暗差を均一化する逆光補正です

HSBLC : 強烈な光で被写体が白飛びするのを防ぐ逆光補正です

4. WHITE BAL / ホワイトバランス

映像の色彩を調整するホワイトバランス機能です
から選択できます

5. DAY&NIGHT / ナイト

明るさでカラー・白黒に切り替えを行います 固定設定も可能です
COLOR / AUTO / EXT / B/W から選択できます

6. NR / ノイズリダクション

映像にノイズが生じるのを抑制する設定できます

2DNR : 個々のフレームからノイズが表示されるピクセルを特定して
ノイズ抑制します(被写体の境界のみにみが生じる事がある)

3DNR : 連続したフレームからノイズが表示されるピクセルを特定して
ノイズ抑制します(被写体が動くときに生じる事がある)

7. SPECIAL / その他設定

カメラタイトルや映像反転、プライバシー設定などができます

CAM TITLE : カメラにタイトルを設定表示させることができます

D-EFFECT : 映像の固定化・反転・色調反転が設定できます

MOTION : 動きのある被写体を可視化して判別しやすくします

PRIVACY : プライバシーゾーンの設定ができます

LANGUAGE : メニューの言語変更ができます
※日本語非対応モデルの為、設定は出来ません

DFECT : カメラに付着した汚れやドット抜けを自動補正します

RS485 : 本製品では使用しません

8. ADJUST / 映像調節

カメラの出力信号の規格を設定ができます

SHARPNESS : 映像のシャープさを調整できます

MONITOR : 接続されているディスプレイに合わせた設定に変更
できます。

LSC : 画面中央と周囲の明るさの差を補正設定できます

VIDEO_OUT : 映像信号の規格を変更します
※通常NTSC以外変更しないでください

9. EXIT

メニューを消して通常画面に戻ります

SAVE&END : 変更した設定を保存してメニューを閉じます

NOT SAVE : 変更した設定を保存せずにメニューを閉じます

RESET : カメラの設定を工場出荷設定にしてメニューを閉じます